

# いわて復興だより

がんばろう！岩手、つながろう！岩手

## 三陸復興

第54号  
(平成25年12月15日号)  
岩手県

### 復興に向けて歩んでいる岩手の今を紹介します

平成23年3月11日に発生した東日本大震災津波。震災以来、全国そして海外からも多くの温かい励ましや御支援をいただいております。心から感謝申し上げます、この「つながり」を大切にしていきたいと思っております。

震災から3回目の冬を迎え、被災地も様々な思いで師走の訪れを感じています。復興に向けて歩み続ける岩手県の今を紹介します。

12月5日(木)、被災地の新成人を支援しようと、新品の振袖一式を無償で提供するイベントが、大槌町の城山公園体育館で開催されました。

このイベントは、総合呉服販売の大進ホンダ株式会社(本社：大阪市中央区)が一昨年からはじめた取り組みで、今回で3回目。

会場には、新品の振袖、袋帯、ショール、髪飾り、草履、バッグ等、振袖一式が約280点用意され、陸前高田市、大船渡市、釜石市、大槌町及び山田町在住の新成人およそ180名を対象に、和装一式が無償でプレゼントされました。

イベントを主催した大進ホンダ株式会社の総括部長・嶋崎統夫(のりお)さんは、「震災発生以来、呉服店だからやれる支援をしたいと思いスタートした。振袖での成人式は一生に一回だけ。その一生の思い出にお役に立てばうれしい」と話していました。

会場を訪れた新成人たちは、同社呉服専門スタ

被災地の新成人を支援！  
振袖一式をプレゼント！

大槌町

ッフからのアドバイスを受けながら、お気に入りの振袖を選び、来年の成人式を楽しみにしている様子でした。



着物を選ぶ来場者



スタッフのアドバイスを  
受けながらの試着

## 山田町大沢地区の復興まちづくりがスタート！

山田町

12月9日(月)、東日本大震災大津波により被災した山田町大沢地区で、震災復興事業の安全祈願祭が開催されました。

大沢地区は、カキやホタテ等の養殖が盛んな山田湾に面した、漁業を主産業とする地区でしたが、津波により漁業施設や集落が甚大な被害を受けました。

今回の復興事業では、漁業集落防災機能強化事業による高台への移転や、土地区画整理事業による土地のかさ上げ、避難路の整備等が予定されています。

土地のかさ上げ及び高台移転用の土地造成は、平成27年度までに完了予定。安全なまちづくりによる漁業の盛んな大沢地区の復活へ向け、一歩進み始めました。



山田町大沢地区の様子



養殖いかだが多数設置されている山田湾



山田町長による「くわ入れ」

いわて希望チャンネル



達増知事が出演し、知事室から復興に関する情報や、いわてのさまざまな魅力を生放送で発信します！ 次回放送は、12月27日(金)16:30スタート予定。お見逃しなく！

詳しくは [いわて希望チャンネル](#) 検索

## いわて復興応援団(員)大募集中！

知って、買って、食べて、行って応援！

登録無料



首都圏等にお住まいの方を対象に、応援団員(個人)と応援団(法人及び団体)の登録を募集しています。登録者には岩手県の復興の取り組みや観光・物産・首都圏でのイベント情報などをお届けします。

詳しくは岩手県東京事務所ホームページをご覧ください。

[いわて復興応援団](#)

検索

# 全長 3 kmのベルトコンベア で大量の土砂を搬出

## 被災地の今

陸前高田市

# 陸前高田市初となる 「かき小屋」がオープン

陸前高田市の「奇跡の一本松」からほど近い気仙大橋の南側では、土砂運搬用のつり橋架設工事が進められています。

このつり橋にはベルトコンベアが設置され、これにより、同市今泉地区の住宅地造成工事で発生する大量の土砂を搬出します。ベルトコンベアの全長は、今泉地区から気仙川対岸に至る約 3 km。気仙川に主塔高さ 42.6m のつり橋を架ける形で整備され、平成 26 年 3 月に完成し、稼働する予定です。

今泉地区の膨大な土砂をトラックで搬出すると 10 年以上かかるところを、このベルトコンベアの稼働により、約 3 年まで短縮することが可能になります。

少しでも早い住宅地造成へ向け、工事が進められています。



工事が進む  
ベルトコンベア用つり橋

12 月 1 日（日）、陸前高田市小友（おとも）町に「かき小屋広田湾」がオープンしました。

「かき小屋」とは、新鮮なカキを食べることのできる簡易店舗のことで、同市内では初。地元産の生ガキや蒸しガキを提供、通信販売も行っています。

「目の前に広がる広田湾の新鮮なカキを全国のみなさんに味わっていただきたい」とカキ養殖を営む経営者の藤田さんとスタッフの梶原さん。

東日本大震災津波で甚大な被害を受け、高台移転が計画されている陸前高田市小友地区に、地元産のカキを味わえるスポットが誕生しました。

営業時間：11：00～19：00  
住所：陸前高田市小友町字両替 21  
電話：090-8784-2114  
\*来店の 2 日前の予約が必要



かき小屋「広田湾」



広田湾産の新鮮な「かき」

被災地・三陸の復興へ向け、多くの若者が情熱を注いでいます。連載「未来のさんりくびと」では、毎号、復興への熱い想いを秘めた若者を紹介していきます。

第 11 回目は、大槻 麗奈さんを紹介します。

### PROFILE

山田町船越出身。2011 年 3 月、岩手県立大学総合政策学部を卒業後、県内陸部の企業への内定を断り、山田町で就職。山田町商工会青年部との活動の中で五篤丸水産の立ち上げに関わる。山田が大好きな山田生まれの山田育ち。

現在は、五篤丸水産（ごとくまるすいさん）の営業統括マネージャーとして山田町の商品 PR のため、各地を飛び回る。

### 震災があったからこそ 「山田」のためにがんばりたい

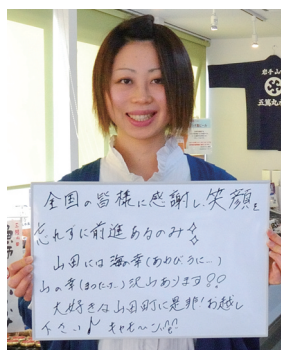
震災を機に山田町に戻った大槻さんは、1 年間、町の学校支援員として、被災した船越小学校や大浦小学校の子どもたちに勉強を教えたり、一緒に遊んだりして過ごしていました。

その頃、5 人の地元商店主が集まり、「震災があったからこそ力を合わせて山田町をアピール

大槻さんからの一言：全国の皆様に感謝し、笑顔を忘れず前進あるのみ！山田には海の幸（あわび、うに..）山の幸（まつたけ..）沢山あります！！大好きな山田町に是非お越し下さい。



株式会社 五篤丸水産  
営業統括マネージャー  
大槻 麗奈  
（おおつき れいな）さん



し、山田町の物産を売り出していかなければならない」と地元の物産を中心に販売する「五篤丸水産」を立ち上げました。

大槻さんは、力を貸してほしいと声を掛けられ、「山田のために頑張ろう。ここだったらきっと何かできるはずだ」との思いから、五篤丸水産で働くことを決意したそうです。

### 子どもたち、そして全国に 「山田」の魅力を伝えたい

五篤丸水産で営業を中心に活躍する大槻さん。「建物がなくなった山田町の風景が当たり前になってしまっている自分が怖いと感じる時もあります。山田町でも人口が減る傾向にありますが、まちの魅力を子どもたちに知ってもらい、まちに残ってもらいたい。県外に山田町を PR すると同時に、地元の人たちとの交流を大切に、笑顔あふれるまちにしたいですね」と山田町の未来への希望を語りました。

五篤丸水産（店舗）  
住所：岩手県下閉伊郡山田町中央町 5-4  
TEL：0193-77-4312

### 岩手県の被害状況

平成 25 年 11 月 30 日現在

### 皆様のご支援、ありがとうございます

平成 25 年 10 月 31 日現在

- ▶ 人的被害 死者（直接死）：4,672 名 行方不明者：1,143 名
- ▶ 建物被害（住家のみ、全半壊） 25,023 棟

- ▶ 義援金受付状況 約 178 億 5,943 万円（87,052 件）
- ▶ 寄付金受付状況 約 186 億 2,150 万円（6,307 件）
- ▶ いわたの学び希望基金受付状況 約 60 億 3,353 万円（10,956 件）

被害状況等の詳細

義援金・寄付金の募集等

[いわて防災情報ポータル](#)

[検索](#)

\*被災した子どもたちが勉強やスポーツ等に励めるよう「くらし」「まなび」の支援に使われます。

ビジュアル豊富な【いわて復興だより [Web](#)】もご覧ください!! <http://iwate-fukkoudayori.com>

いわて復興だより 第 54 号 平成 25 年 12 月 15 日 企画・発行：岩手県復興局総務企画課 ☎019-629-6925

いわて復興だよりバックナンバーは

[いわて復興だより](#)

[検索](#)

編集・印刷：シナプス